

★「元気歯つつコンクール」受賞
健康な歯をいつまでも



毎年、愛媛県と愛媛県歯科医師会では、80歳以上で、機能する自分の歯が20本以上ある方を対象に「元気歯つつコンクール」を開催しています。

今年度は上島町から、6名の方が入賞されました。「子どもの頃からいりこや硬いものなどを食べていた」「食べたら、歯みがきをする」など、幼少期からの食生活や生活習慣が、歯の質を高め健康な歯を残し、いつまでも元気でいられる秘訣とのことです。

受賞者の皆さま、誠におめでとうございます。

【入賞者の皆さん】



白玉智早子さん（弓削）



奥河 光政さん（弓削）



濱 宏一さん（弓削）



村上 昭一さん（生名）



木谷 武夫さん（生名）



益田 憲男さん（岩城）

国民健康保険・後期高齢者医療保険からのお知らせ

あんま・マッサージ・はり・きゅう
（正しいかかり方）

◆ 医療保険が使える施術

- あんま・マッサージ
筋麻痺・関節拘縮などで、医療上マッサージを必要とする症状がある場合
- はり・きゅう
神経痛・腰痛症・頸椎捻挫後遺症・五十肩・リウマチ・頸腕症候群

◆ 医療保険の対象とならないものの例

- ・疲れやコリをとるためや、気持ちがいい等の疲労回復目的
- ・疾病予防のため

◆ 治療を受けるときの**注意点**

- ・医師の同意が必要です。また継続して治療を受ける場合は、定期的に医師の同意を受けなければなりません。
- ・往診にかかる費用(往療料)は、歩行不能・歩行困難など。通院できない特別な事情がある場合に医療保険が使えます。(施術所が遠い、交通の便が悪い等は医療保険の対象となりません)

整骨院、接骨院（柔道整復）
（正しいかかり方）

◆ 医療保険が使える施術

- 骨折、脱臼、打撲、ねんざ等(肉離れなどを含む)
※骨折および脱臼の時は、応急手当の場合を除き、医師の同意が必要です

◆ 医療保険の対象とならないものの例

- ・日常生活での疲れや肩こり、腰痛、筋肉疲労
- ・ケガはないが、気持ちがいい等の疲労回復目的
- ・脳疾患後遺症などの慢性病や症状の改善がみられない長期の治療
- ・整形外科等、病院で治療中の部位

◆ 治療を受けるときの**注意点**

- ・負傷の原因を正しく伝えましょう。
- ・治療が長引く場合は、一度医師の診断を受けましょう。

■ 問い合わせ

- 弓削 住民課 ☎77-2503
- 生名 町民生活課 ☎76-3000
- 岩城 町民生活課 ☎75-2500
- 魚島 町民生活課 ☎78-0011

12/15 (日) 弓削地区地域ふれあい学習会 in弓削中学校
身近な差別や偏見から人権について考えよう

弓削中学校において、地域ふれあい学習会を開催しました。今回の学習会では、冒頭に弓削中学校3年生が身近にある差別や偏見を題材とした寸劇を6つ演じました。その後、参加者でも身近にある差別や偏見について意見を出し合い、差別をなくすため、減らすためにどうすればよいか考えました。身近にあるものほど見逃していたり、改めて考えるのが難しかったりして、なかなか意見を出しづらい場面もありましたが、参加していた行政職員がリーダーシップを発揮し意見を促していました。また、班ごとに出た意見を発表する時間では、中学生が率先して発表しており、「子どもたちがしっかり考えていて感心した。頼もしかった。」といった感想が多く聞かれ、中学生が人権について学んでいることを体感する学習会となりました。そして、さまざまな世代、立場の方が参加しているため、いろいろな意見が出ており、世代や立場によって考えていることや感じていることの違いを知る機会にもなりました。

～ 愛であふれる 上島町へ ～



12/22 (日) 上島町魅力化講演会
『誰もが参加し、輝く、地域交流～集客交流の効果を考える～』

せとうち交流館において、三重県鳥羽市の有限会社 菊乃 代表取締役（旅館海月 女将）江崎 貴久 氏を講師としてお招きし、『誰もが参加し、輝く、地域交流～集客交流の効果を考える～』をテーマにご講演いただきました。

江崎氏は、1997年に家業である旅館「海月」の経営を行う有限会社菊乃を設立し、離島をフィールドに、自然や生活文化を通して環境と観光、教育と環境を一体化させたエコツアー「海島遊民くらぶ」を展開されており、持続可能な地域づくりに貢献することが、持続可能な地場産業や観光事業につながるなど、ご自身の実体験をお話いただきました。講演後の質疑応答では、多くの参加者から熱心な質問が寄せられ、「ご講演いただいた取り組みを参考に自分たちも上島町の魅力を発信して盛り上げていきたい」とのご意見もあり、上島町の魅力化を考えるきっかけとなりました。



1/1 (水) 新春走り初め大会
上島町スポーツ協会

午前6時30分、スタート地点となる生名立石港駐車場に参加者が集まり、立石山山頂へ向けて出発しました。地元の方はもちろん、帰省した方も多く参加し、今年は50人以上の方が集まりました。今年も生名島のパワースポットである立石山遺跡の磐座から初日の出を拝みながら、参加者全員で今年1年の健康を祈願しました。また、毎年恒例の初日の出を浴びながらの集合写真を撮影しましたが、今年は参加者数が多かったため2回に分けての撮影になり、元旦から盛況な走り初め大会となりました。

